

スタートをキメる 初期除草のエース。

一発剤のとりこぼしや
中期剤のパートナーに！



代かきから田植えまで長くあく
水田の抵抗性雑草対策にも。



イヌホタルイ



タケトアゼナ



ヘラオモダカ



タイヌビエ



キカグサ



ミズガヤリ



ミソハコベ

 **ソルネット[®]**
1キロ粒剤

syngenta[®]

シンジェンタ ジャパン株式会社

農業をご使用の際は、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。

® はシンジェンタ社の登録商標

- **体系処理のスタート剤**として、より確実な雑草防除を実現します。
- **ノビエ**をはじめ**抵抗性雑草のアゼナ類・ホタルイ**等に**高い効果**を発揮します。
- **散布適期が幅広く**、田植前後の忙しい時期でも余裕を持って使えます。

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	プレチラクロールを含む農業の総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ (近畿・中国・四国、九州を除く) ミズガヤツリ (近畿・中国・四国、九州を除く)	移植時	壤土～埴土	1kg/10a	1回	田植同時 散布機で施用	近畿・中国・四国、 九州の普通期及び 早期栽培地帯	2回以内
			砂壤土～埴土				全域 (近畿・中国・四国、 九州を除く) の普通期及び 早期栽培地帯	
		植代後～ 移植前7日	壤土～埴土			北海道、東北、北陸		
			砂壤土～埴土			関東・東山・東海、 近畿・中国・四国、 九州の普通期及び 早期栽培地帯		
移植直後～ ノビエ1葉期 ただし、 移植後30日まで	砂壤土～埴土	湛水散布	近畿・中国・四国、 九州の普通期及び 早期栽培地帯	全域 (近畿・中国・四国、 九州を除く) の普通期及び 早期栽培地帯				

上手な使い方(例)

■ 植代～田植が7日以上空く場合。



■ 植代～田植が7日未満の場合。 (移植時～ノビエ1葉期まで)



抵抗性雑草が多発している圃場では、
一発剤、または中期剤を早めに散布して、
体系処理でより確実に防除。

※整地板等を使用し、均平作業の後に散布してください。

取扱い上の注意事項(抜粋)

散布後の水管理

①散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水深(3～5cm)を保ってください。 ②散布後7日間は落水、かけ流しをしないでください。

下記のような条件では、初期生育の抑制を生ずるおそれがあるので使用を避けてください。

①砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田。(減水深が2cm/日以上) ②軟弱な苗を移植した水田。 ③極端な浅植えの水田。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 使用後の空袋は圃場等に放置せず適切に処理してください。

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX21階
[ウェブサイト] <http://www.syngenta.co.jp>

